

編集後記

4月は新しい年度に入る月であり、人事異動のみられる施設もあろう。新人が入ってくると職場の雰囲気が変わり、新鮮な気分で仕事が進められる一方で、若者が何を考えているのか理解に苦しむことになる先輩達もいるのではないだろうか。しかし、同じ医療行為を行う仲間として、チーム医療を円滑に行うためには新人には早く仕事に慣れて欲しいし、その施設での考え方を知らなければならない。初期の教育が非常に重要であることは言うまでもない。新人達には大きく成長してもらいたいと切に願っている。

今月号の特集テーマは「足趾の皮膚病」である。体の末端に位置し、循環障害の際には初期から特徴のある症状を示し、また、鶏眼や尋常性疣贅などはしばしばみられるが、この部位を好発部位とする疾患は限られており、日常診療では患者の訴えがない限り注目してみることが少ない部位になる。

そのような部位にどんな皮膚病がみられるのか興味あるところで、学会発表された中から症例を集めてみた。湿疹・皮膚炎などのようなありふれた疾患はほとんど学会発表されることはなく、この号には取り上げられていない。選択された症例の多くは腫瘍性疾患で、足趾にはこんな腫瘍があるということを知り、日常診療に役立てていただければ幸いである。そして、足趾の変化についても見落とすことのないように慎重に観察してもらいたいと思う。

(R.S.)

次号予告

Vol.40, No.5

特集 腋窩の皮膚病

- ◆editorial 齊藤 隆三
- ◆topics 化膿性汗腺炎 最近の話題 大嶺 卓也ほか
- ◆治療 腋窩多汗症の治療(A型ボツリヌス毒素局注療法)について 大嶋雄一郎
- ◆臨床例
- 腋窩に生じた皮膚原発アポクリン腺癌 山田 勝裕ほか
 本態性血小板血症患者に生じた環状紅斑 原田 優ほか
 右腋窩の紫紅色斑を契機に外陰部にも病変を認めた乳房外パジェット病 鈴木 皓ほか
 Parakeratosis variegata 森 愛里ほか
 ロスバスタチンによるInterstitial granulomatous drug reaction(IGDR) 山手 朋子ほか
 腋窩に生じた外毛根鞘性嚢腫 近藤 麻代ほか
 腋窩アポクリン腺癌 塩味 達也ほか
 リンパ節転移を認めたmucinous carcinoma of the skin 葉山 康武ほか
 原発性皮膚未分化大細胞リンパ腫 大野真梨恵ほか
 Eruptive syringomaの2例 原 みずきほか
 左腋窩から左上腕に多発性の結節を伴う周面形成を認めた血管芽細胞腫 木村 景子ほか
 成人女性に生じた右腋窩皮下腫瘍 三井 広ほか
 ATP2C1遺伝子に変異を同定したHailey-Hailey病 中村 華子ほか
 右腋窩に生じたアポクリン腺癌 城内 和史ほか
 診断に苦慮した腋窩汗腺癌 小林麻友子ほか
- ◆学会ハイライト 第68回日本皮膚科学会中部支部学術大会を終えて 田中 俊宏
- ◆皮心伝心 目指せ、遠山の金さん 菅谷 誠
- ◆蝶の博物詩 西山 茂夫
- ◆診察室の四季 齊藤 隆三
- ◆皮膚科のトリビア 浅井 俊弥
- ◆声(質疑・応答を歓迎します)

皮膚病診療 Vol. 40, No.4(2018)

平成30年3月25日印刷

平成30年4月1日発行

1部定価2,800円(本体)+税 送料82円

年ぎめ予約購読料39,000円(本体)+税

発売所/丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階

TEL 03-3512-3256(代表・受注センター) FAX 03-3512-3270

編集人 齊藤 隆三

発行人 山田 淳史

発行所 株式会社協和企画

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5 3階

電話:03-6838-9200(代) 03-6838-9225(編集)

振替口座:00190-0-36746

印刷所 株式会社 恒陽社印刷所

ご購入ご希望の方は直接弊社もしくは書店までお申し込みください。

© 株式会社 協和企画 2018年

・JCOPY <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。